



2020年度

検索検定

*「検索検定」は「検索技術者検定」の略称です。

試験の概要

本試験の目的は、企業、大学、組織等において、研究開発やマーケティング、企画等のビジネスで必要とされる信頼性の高い情報を入手して活用できる専門家を育成することです。これらの高度なスキルを持った人材は、大学、企業等の情報管理部門で情報調査の支援や利用者教育、情報分析と提供等が期待される「情報プロフェッショナル」であり、マネジメントの能力も必要とされます。1級、2級はこのようなプロフェッショナル能力を検定するものですが、3級は情報調査のリテラシー能力を検定するものであり、上位の級への入門的な位置づけとなります。

3級

情報が溢れる中、ビジネスの場で、あるいは自己の活動に役立てるために、適切な情報を効率よく収集し活用する能力が求められます。

3級は、ビジネスに必要とされる信頼性の高い情報を検索・入手して活用できる基本スキルを認定するものです。一般の社会人や大学生、専門学校生、図書館員等を対象としています。

設問は、情報検索の基本的なスキルを問うもので、「検索スキルをみがく 第2版 — 検索技術者検定 3級 公式テキスト」から出題されます。

2級

2級は、組織において情報検索業務に従事している人、あるいは自身のために情報収集活動を実施している人、情報関係の大学で情報活用についての授業を履修した人、図書館員等を対象として想定しています。

実際の設問は、情報資源、データベース、検索システム、具体的な検索技術に加え、情報要求者とのコミュニケーション能力、問題解決に関する知識を問うものです。簡単な記述式の設問も設定されています。

1級

1級は、組織において情報検索業務に従事しており、実務経験が豊富な人、情報活動に関する高い知識とスキルを有する上級情報担当者等を対象として想定しています。

専門知識、スキルについては2級試験で能力を確認できていることを前提とし、インフォプロとしての経験、考え方、マネジメントスキル、ユーザー教育、指導育成力、部門間調整力や問題解決力、プレゼンテーション能力が問われます。

一次試験は論文形式およびレポート形式の筆記試験、二次試験は一次試験合格者に対する面接形式で行われます。一次論文では出題の論文テーマに沿って、自分の考えを論理的思考による論文形式で記述することが要求され、受験者のプロフィールを記述したレポートと併せて評価されます。

二次試験の面接では、決められた課題に関するプレゼンテーション能力を問うほか、一次試験の内容や、情報検索関連業務についての考え方や企画力に関する口頭試問が行われます。また、二次試験で不合格であった場合は、翌年のみ一次試験が免除されます。



最新の情報は「検索検定」のウェブページをご覧ください。



一般社団法人

情報科学技術協会

INFORMATION SCIENCE AND TECHNOLOGY ASSOCIATION, JAPAN

104-0033 東京都中央区新川1-11-14

日本図書館協会会館6F

E-mail : shiken@infosta.or.jp

<https://www.infosta.or.jp>

受験案内

	3 級	2 級	1 級	
			一次	二次
試験方法	会場型CBT (Computer Based Testing) 方式 60分/回 選択肢問題	筆記 前半 (90 分) : 選択肢問題 後半 (60 分) : 記述式問題	筆記 前半 (90 分) : 共通テーマで記述する論文試験 後半 (60 分) : 受験者のプロフィールに関するレポート	面接 一次試験前半の論文に基づくプレゼンテーションと口頭試問
受験料*1	6,600円/回	6,600円	11,000円	
受験資格	受験資格の制限はありません。		2 級合格者*2	2019年度1級一次合格者
会場	J-Testing試験センター (全国47都道府県の約200会場から選択)	札幌：藤女子大学 東京：機械振興会館 名古屋：ウイंकあいち (愛知県産業労働センター) 大阪：大阪科学技術センター 福岡：福岡県中小企業振興センター	東京：場所未定	
試験日時	2020年11月1日(日)～ 2021年1月31日(日) (期間内に、何回でも受験可能)	2020年11月29日(日) 前半 13:40～15:10 後半 15:30～16:30	2021年2月14日(日) 時間は一次合格者に個別に連絡します。	
申込期間	2020年10月1日(木) ～ 2021年1月29日(金)	2020年9月1日(火) ～ 10月31日(土)		

*1 受験料は消費税込です。一旦受領した受験料は返還いたしません。

*2 2013年度までに旧試験2級に合格した者は、1級の受験資格を有する者と認めます。

公式テキスト・公式参考書

検索技術者検定 3 級

右の書籍から出題されます。

『検索スキルをみがく 第2版：
検索技術者検定3級 公式テキスト』
発行：樹村房（2020年5月27日刊行） 1,800円＋税

検索技術者検定 2 級

右の書籍に記載された程度の知識および情報検索についての経験を問うこととします。

『プロの検索テクニック 第2版：
検索技術者検定2級 公式推奨参考書』
発行：樹村房（2020年7月頃刊行予定）（予価）2,200円＋税

詳細・購入は URL <http://www.jusonbo.co.jp/> をご覧ください。

受験要領(3級)

1. 受験申込

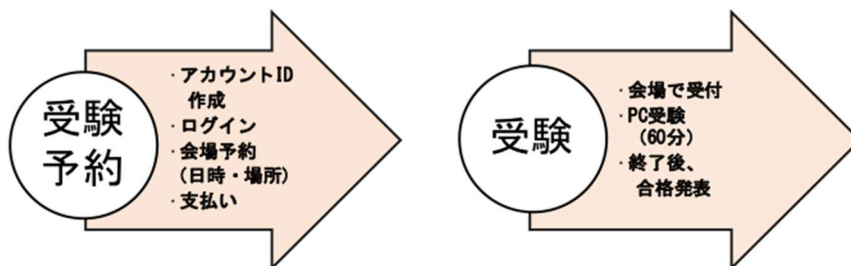
- ・ 受付期間：2020年10月1日（木）～2021年1月29日（金）
「検索検定」3級ウェブページ(<https://www.infosta.or.jp/kensaku-kentei/>)から、J-Testingにログインし、受験予約を行ないます。受験期間の希望する日時に何回でも受験できます。
「受験までの流れ」：<http://j-testing.jp/cbt/testflow01.html>
- ・ アカウントID作成：事前にJ-Testingの会員登録を行ってください。
- ・ ログイン&試験選択
- ・ 会場予約（日時・場所）
- ・ 申込支払い・予約完了：会員登録時のメールアドレスに確認書（受験詳細）メールをお送りします。

2. 受験

- ・ 予約した日時に行って、受験します。
- ・ 会場で受付（試験開始時刻の30分前～15分前の間に来場）
- ・ PC受験（60分）
大問14問（小問70問）選択式問題が出ます。全てに時間内に解答ください。

3. 試験結果の通知

- ・ 受験終了後、直ちにPC上に正答率と合否が出ます。
- ・ 試験結果を印刷して、お持ち帰りください。
- ・ 合格者には後日INFOSTA事務局から「合格証」を交付します。
- ・ 合格者名は当協会の機関誌『情報の科学と技術』に掲載されます。



受験者の声(3級)



図書館勤務 Kさん

レファレンス業務を担当して一年未満、日頃から学びの必要性を感じていました。本試験のメリットは、実務に直結した知識とスキルを身に付けることができること、そして学んだことを日々の業務の中で生かせることです。



技術調査部 Nさん

上司、OBの方々ほぼ全員が受験している事を知り受験しました。日常業務の良い復習勉強になりました。当然知らない内容もあり、より知識を深められました。検索技術者検定1級2級に合格する事はより質の高いサーチャーを目指す上で重要だと考えています。

受験要領(1級、2級)

1. 受験申込

・ウェブ受付期間：2020年9月1日(火)～10月31日(土) (顔写真を郵送する場合は10月31日の当日消印有効)

- ① 検索技術者検定トップページ(<https://www.infosta.or.jp/examination/>)にある受験申込フォーム(下の二次元コード参照)に必要な事項を記入してエントリーします。受付メールが送付されます。
- ② 受験料を振り込みます。

以下のゆうちょ銀行口座へ、2級受験者は6,600円、1級受験者は11,000円、1級二次試験のみの受験者は6,600円を振込送金してください。

ゆうちょ銀行口座	口座番号	00140-9-369116
	加入者名	一般社団法人 情報科学技術協会
・他の金融機関から送金する場合		
銀行名	ゆうちょ銀行	金融機関コード：9900 店番：019
預金種目	当座	店名：〇一九 店(ゼロイチキョウ店) 口座番号：0369116
(振込手数料は、払込人をご負担ください。)		

- ③ 顔写真データ(最近3か月以内に撮影し、本人の識別ができる上半身脱帽、正面のもの)を①でエントリーする際に登録・送信してください。
- ④ ③で顔写真データを登録・送信できない方は、顔写真を下記に郵送してください。
・送付先：〒104-0033 東京都中央区新川1-11-14 日本図書館協会会館6F
(一社)情報科学技術協会 試験係宛(10/31消印有効)



2. 受験票の送付

- ・各受験者への受験票の送付は、2020年11月9日(月)より順次行います。
- ・11月17日(火)までに到着しない時は「情報科学技術協会 試験係」までお問い合わせください。
E-mail:shiken@infosta.or.jp

3. 試験結果の通知

- ・受験者全員に対して、可否を直接文書で通知します。
- ・2級：2021年1月末日まで
- ・1級一次：2021年1月中旬 ・1級二次：2021年2月末日まで
- ・合格者には後日「合格証」を交付します。なお、合格者名は当協会の機関誌『情報の科学と技術』に掲載されます。

受験者の声(1級、2級)



技術コンサルタント事務所経営
Yさん(1級)

早期退職・独立開業したため、各業界において高いレベルで活躍されている仲間が欲しいと考えていました。1級合格に資する方々と交流を持つことは、自分自身の大きな成長の糧になると考え、受験に迷いはありませんでした。



安全性情報部 Nさん(2級)

医薬品・医療機器の安全性に関わる情報の文献検索を行っています。検索関連の知識が不足していると感じ、チャレンジという点と勉強の過程で知識が得られる点を考え受験しました。今回得た知識を生かして業務を行っていきたいと思っています。